

令和5年度第1回伊丹市総合交通会議
(全体会)

議 事 録

伊丹市総合交通会議

令和5年度第1回伊丹市総合交通会議（全体会）議事録

1 日 時 令和5年7月11日（火）14時～

2 場 所 伊丹市役所 1階 会議室

3 出席者 【委員】（敬称略）

井上 学委員、毛海 千佳子委員、奥田 喜美枝委員、平野 孝志委員、
大池 津由美委員、片岡 大蔵委員、野津 俊明委員、阿瀬 弘治委員、
絆地 真晃委員、大中 淳司委員、浜名 順也委員、玉置 栄委員、
田中 康嗣委員、山崎 進委員、新田 博史委員 雨森 尚子委員、
今村 勉委員

【議題①伊丹市総合交通計画の取り組みについて

・今後の方向性（トピックス）紹介より出席】

安藤 一平委員

【欠席委員】

當野 博照委員、新屋敷 昭一委員、平尾 文一委員、岡 伸治委員

【事務局】

交通政策室長 木村 克治、交通政策室主幹 本多 康久、
交通政策室主幹 前田 泰彦、都市安全企画課長 乾 義昭
交通政策課長 溝渕 成典、交通政策課主査 野中 麻記、
交通政策課主任 金 香織

4 傍聴者 なし

5 次 第

- (1) 開会
- (2) あいさつ
- (3) 委員及び事務局職員の紹介
- (4) 会長及び副会長の選出
- (5) 会長及び副会長あいさつ
- (6) 議題

①伊丹市総合交通計画の取り組みについて

- ・総合交通計画及び自転車活用推進計画の概要
- ・今後の予定
- ・今後の方向性（トピックス）紹介

(7) 閉会

議事記録

(1) 開会 (省略)

(2) あいさつ (省略)

(3) 委員及び事務局職員の紹介 (省略)

(4) 会長及び副会長の選出

- ・委員総数22人のうち17名が出席しており、本会議が成立していることを確認。
- ・事務局案により、会長に井上委員、副会長に毛海委員を選出。

(5) 会長及び副会長あいさつ (省略)

- ・「伊丹市審議会等の会議の公開に関する指針」第5条第3項の規定に基づき、本日の会議録の署名人を平野委員、浜名委員に指名。

(6) 議題

①伊丹市総合交通計画の取り組みについて

・伊丹市総合交通計画及び自転車活用推進計画の概要と今後の予定

<事務局から配布資料-1について説明>

【意見・質問】

意見・質疑なし

・今後の方向性 (トピックス) 紹介

<事務局より配布資料-2について説明>

<各公共交通事業者の委員よりコロナ後の状況及び今後の見通し、GX、DX等の取組について説明>

【意見・質問】

会 長： 事務局からの説明並びに交通事業者の皆様からのお話につきまして、ご意見・ご質問等ございましたら挙手をお願いいたします。

委 員： 2点、確認させて欲しいことがあるんですけども、配布資料-2の4ページの市営バスの乗客数の推移ですが、コロナ前と令和4年、5年と比較できれば、以前と比べてどれぐらいのお客さんの戻りがあるのかというのが、目で見てわかりやす

いかなと思ったので、資料があればお願いしたいなと思います。また、公共交通機関を利用する時に「いたみバスナビ」などで混雑具合を確認することで、乗車する時間帯をずらすとか、利用を控えるとかできますが、新型コロナウイルス感染症が5類に引き下げられたものの、第9波が来たらしいと報道される中、例えば急激にコロナが増えた場合の感染症対策や、スマホやパソコンを使うことが難しい高齢者の方に対してのバスの混雑情報やバスの乗り換え情報などの「いたみバスナビ」以外での周知方法について何かお考えはありますか。

事務局： 1点目の、バスナビのデータですが、先ほど交通局の方からご説明ありました通り、令和4年の4月から運用しておりまして、コロナ前のデータがございませんので、ご提示できない状況でございます。

2点目の高齢者への混雑状況等についての周知につきましては、交通局のホームページや「いたみバスナビ」等でもご案内しておりますが、「いたみバスナビ」以外での周知方法となりますと、交通局への問い合わせ等になると思います。

委員： 「いたみバスナビ」の周知については、停留所ごとに添付してあるQRコードを（市交通局）読み取っていただくと、即座にその停留所に関する情報までアクセスすることが可能な状況になっております。また、車内におきましては、「いたみバスナビ」の周知文を掲示しております。高齢者の方の中には、なかなか使いにくいことがあるかと思いますが、過去に地域に出向いて、「いたみバスナビ」の使い方を説明し、その場でやりとりしたこともございます。ご要望があれば、自治会単位などでも構いませんので、そういった中で説明させていただくなど、対応させていただきます。また緊急事態、いわゆる感染の急拡大時については、ホームページの方でご案内することになると思います。

会長： 他にご意見はありませんでしょうか。

どれだけ知ってもらえるかという点で、バス停に添付されたQRコードは効果的だと思います。まず使われる方が、「これいいね」と口コミで広げていただけること、ご高齢の方に関しては、先ほどのような自治会単位での勉強会もありますし、また、フレイル予防等での体操教室など高齢者の方が集まった際に、帰りがけにチラシを配っていただいて、可能であればその使い方講座をされるのが一番良いと思います。何よりも使われた方が、口コミのネットワークで、「このいたみバスナビいいよ」と広めていただければと思います。また、委員の皆様方も「こんないいのがあるよ」とお伝えいただくと助かります。

私からですが、どの地域の公共交通会議でも、コロナ後の回復状況は芳しくありません。お話にもあったとおり、まず、出張経費が削られているというのがあります。何よりもこの4年間の間に子どもの数が減少している状況で、高校生の通学定期の利用者数が減少するのは当然ですし、回復することは難しいでしょう。

減便されている事業者の方々は、利用者数を走行キロ数で割って値の経年変化を見ることも勧めます。基本的に減便すればお客さんは減ります。復便したら、お客さんは増えますが、それがコストに見合った増え方するのかどうかというのはまた別問題になります。減便しつつづけている以上、100%戻るといえるのはかなり厳しいでしょう。ご参考にしていただければと思います。

積極的に電気バスを導入されていますが、新しい乗り物なので、是非、現場の皆様

からの声を集めていただきたいと思います。私が知る限り、海外では日本とは違った安心・安全の考えですので、これまでの車両のように隙間なく完全とは言えないこともあるようです。また、加減速が今までのディーゼルエンジン車と違う感覚であるなど、そういった情報交換を交通事業者の間で行い、現場の声を集めて会議の時にでも、共有いただければ幸いです。

会 長： 他はございませんか。

他に意見がないようですので、これで議事を終了させていただきます。会議終了後に、ご意見、ご要望があれば事務局へご遠慮なくお知らせください。委員の皆様方におかれましては、議事進行につきまして、ご協力いただき、誠にありがとうございました。

(10) 閉会（省略）

令和5年度第1回 伊丹市総合交通会議（全体会）議事録として確認します。

令和 年 月 日

令和5年度第1回伊丹市総合交通会議（全体会）

議事録署名委員 _____

令和 年 月 日

令和5年度第1回伊丹市総合交通会議（全体会）

議事録署名委員 _____